



2019年3月期 第3四半期  
**決算概要**

2019年2月13日  
日揮株式会社

財務部長の田口です。

これから、2019年3月期第3四半期の決算概要についてご説明致します。

## Agenda



1. 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
2. セグメント情報
3. 連結貸借対照表
4. 受注の状況
5. 業績の見通し

## 1. 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (決算短信 P.6~7)



【億円】

	2017/12	2018/12	前年同期比	通期予想値
売上高	5,310	<b>4,246</b>	△ 1,064	6,400
売上総利益	381	<b>308</b>	△ 73	430
利益率	7.2%	<b>7.3%</b>	+0.1pt	6.7%
営業利益	216	<b>152</b>	△ 64	220
経常利益	278	<b>226</b>	△ 51	290
親会社株主に帰属する 四半期純利益	198	<b>99</b>	△ 99	100
四半期純利益	199	<b>100</b>	△ 99	
その他の包括利益	57	△ <b>53</b>	△ 111	
四半期包括利益	257	<b>47</b>	△ 210	

3

最初に連結損益計算書及び連結包括利益計算書です。

前年度までの受注残高減少に伴い前年同期比では減収減益となっておりますが、利益項目は通期予想に対して想定通りに進んでいます。

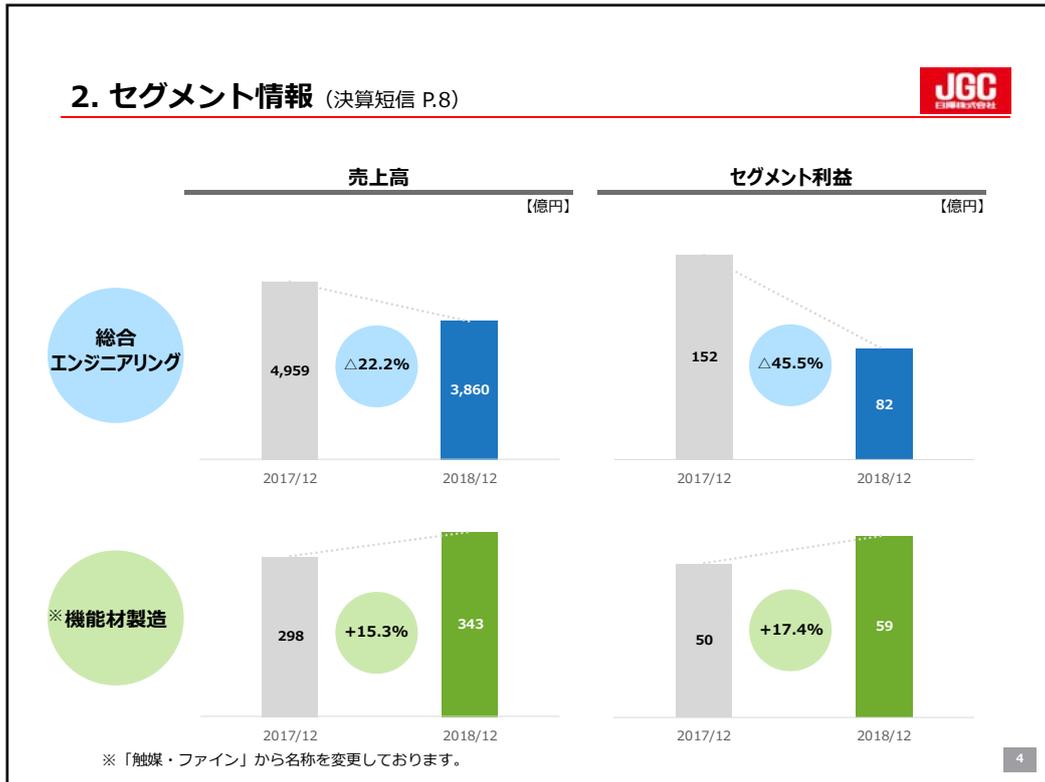
第3四半期連結累計期間の売上高は4,246億円、粗利益308億円です。売上高は通期予想に対して66%の進捗にとどまりましたが、粗利益率が7.3%と高めに推移しており粗利益は72%の進捗です。

営業利益は152億円、経常利益は226億円です。親会社株主に帰属する四半期純利益は99億円と通期予想に近いところまで来ています。

今年度は期初から税費用の増加を見込んでいましたが、連結納税の導入などの改善努力の結果、若干の実効税率低下が見込める状況になってきました。そのため、純利益の進捗が先行する形になっています。

その他の包括利益は、株価の下落に伴い、その他有価証券評価差額金がマイナスとなったことなどから53億円のマイナスとなっています。

## 2. セグメント情報 (決算短信 P.8)

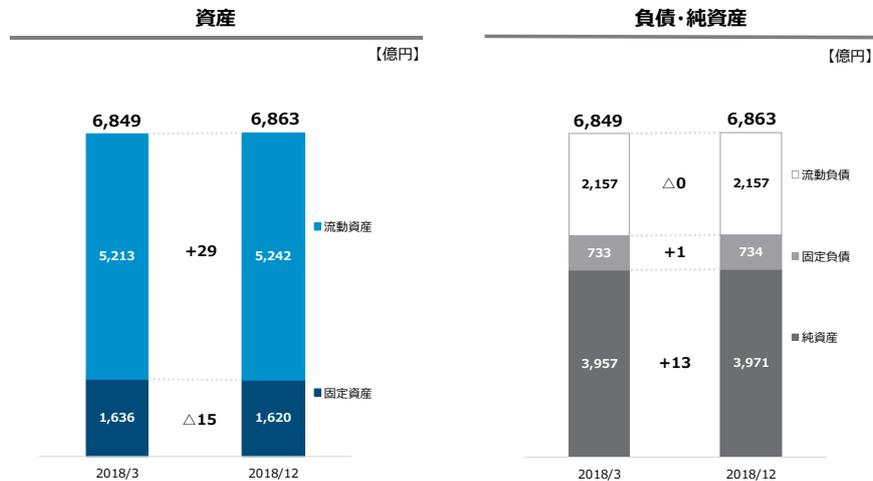


次にセグメント情報です。

総合エンジニアリング事業は、受注残高減少の影響により前年同期比で減収減益です。売上高3,860億円、セグメント利益82億円です。

機能材製造セグメントは引き続き好調です。水素化触媒、ケミカル触媒などが好調に推移しており増収増益となっています。売上高は343億円、セグメント利益は59億円です。

### 3. 連結貸借対照表 (決算短信 P.4~5)



5

次に連結貸借対照表ですが、前年度末と比べて財政状態に大きな変化はありません。

総資産は前年度末比ほぼ横ばいの6,863億円です。

純資産は、13億円増加の3,971億円、自己資本比率は57.7%(前年度末57.6%)です。

キャッシュの残高は現預金1,208億円に短期貸付金に計上している運用商品を合わせて1,408億円となり、期首残高から945億円減少しました。

アルジェリア案件に特有な機材費の入金条件による資金負担やイクシスLNGプロジェクトでの立替、短期借入金返済などが主な減少要因です。

また、バランスシートに計上していないジョイントベンチャーのキャッシュの当社持分は1,021億円です。

#### 4. 受注の状況 (決算短信 P.9)



##### i) 受注高

【億円】

	第3四半期実績	通期予想
海外	7,830	8,500
国内	951	1,500
合計	8,781	10,000

次に受注の状況です。

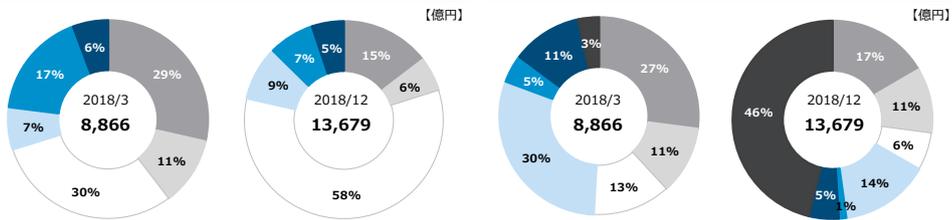
第3四半期連結累計期間の受注高は、カナダの大型 LNGプラント建設プロジェクトなどの受注により8,781億円となりました。

通期予想の受注高1兆円に向けて引き続き受注活動に注力してまいります。

## ii) 受注残高

分野別

地域別



	2018/3	2018/12
石油・ガス・資源開発	2,534	1,992
石油精製	979	757
LNG	2,704	7,996
化学	610	1,211
発電・原子力・新エネルギー	1,537	1,017
その他	500	703

	2018/3	2018/12
日本	2,403	2,262
東南アジア	981	1,449
中東	1,123	845
アフリカ	2,645	1,984
オセアニア	405	166
欧州・CIS	1,012	667
北米ほか	293	6,304

	1,000億円以上	500億円以上	300億円以上
2018/12 主要案件	LNG (カナダ)	FLNG (モザンビーク) LNG (ロシア) ガス昇圧設備 (アルジェリア)	化学 (タイ) 原油集積・処理 (アルジェリア)

次に受注残高です。

2018年12月末の受注残高は1兆3,679億円となりました。

カナダの大型LNGプラント建設プロジェクト受注により、分野別ではLNGが58%、地域別では北米が46%とそれぞれ最大になりました。

## 5. 2018年度の業績見通し



通期の業績予想に変更はありません。

	【億円】 通期予想
売上高	6,400
売上総利益	430
利益率	6.7%
営業利益	220
経常利益	290
親会社株主に帰属する 当期純利益	100
受注高	10,000
配当金	12.0円
予想レート(米ドル)	110円

8

最後に通期の業績見通しですが、前回から変更はありません。

売上高は第3四半期までで通期予想に対して進捗66%にとどまっていますが、第4四半期に完工する案件も見込まれていることから据え置いています。

一方、税引後利益は、実効税率の低下見通しから第3四半期までで99%の進捗となりましたが、為替の動向をはじめ変動要素がありますので、据え置いています。

配当金予想も変更ありません。

想定為替レートは1ドル110円としております。あくまでも参考ですが、為替変動1円当たりの影響額は、売上高30億円、粗利益9億円、経常利益も9億円です。

2019年3月期第3四半期の決算概要の説明は以上です。

## 参考資料

## 参考（地域別売上高、受注高）



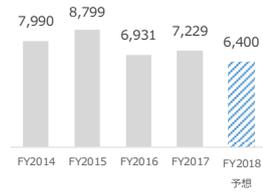
売上高				受注高					
【億円】				【億円】					
	2017/12		2018/12			2017/12		2018/12	
日本	976	(18.4%)	<b>1,287</b>	(30.3%)	日本	928	(22.8%)	<b>951</b>	(10.8%)
東南アジア	556	(10.5%)	<b>471</b>	(11.1%)	東南アジア	100	(2.5%)	<b>922</b>	(10.5%)
オセアニア	1,159	(21.8%)	<b>313</b>	(7.4%)	オセアニア	743	(18.3%)	<b>73</b>	(0.8%)
アフリカ	463	(8.7%)	<b>720</b>	(17.0%)	アフリカ	1,785	(43.9%)	<b>17</b>	(0.2%)
中東	876	(16.5%)	<b>728</b>	(17.1%)	中東	261	(6.4%)	<b>388</b>	(4.4%)
欧州・CIS	856	(16.1%)	<b>550</b>	(13.0%)	欧州・CIS	201	(4.9%)	<b>296</b>	(3.4%)
北米ほか	420	(8.0%)	<b>174</b>	(4.1%)	北米ほか	45	(1.2%)	<b>6,132</b>	(69.9%)
合計	5,310	(100.0%)	<b>4,246</b>	(100.0%)	合計	4,065	(100.0%)	<b>8,781</b>	(100.0%)

参考（業績推移-通期）

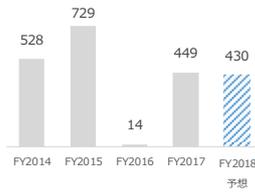


【億円】

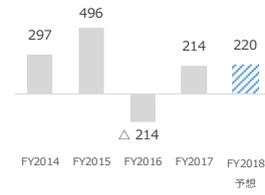
売上高



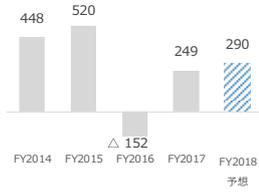
売上総利益



営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する  
当期純利益



受注高



## 将来の見通しに関するご注意事項



本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行っていただきますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

<本資料に関するお問い合わせ先>  
日揮株式会社 経営統括本部 広報・IR部  
Tel : 045-682-8026 Fax : 045-682-1112  
E-mail: ir@jgc.com